

日本物理学会 第 76 回年次大会 (2021 年) プログラム

2021 年 2 月 15 日更新

素核宇・物性

(3 月 12 日～3 月 15 日)



Webサイト

大会サイト (現在、QR コード掲載)

PDF プログラム

前付

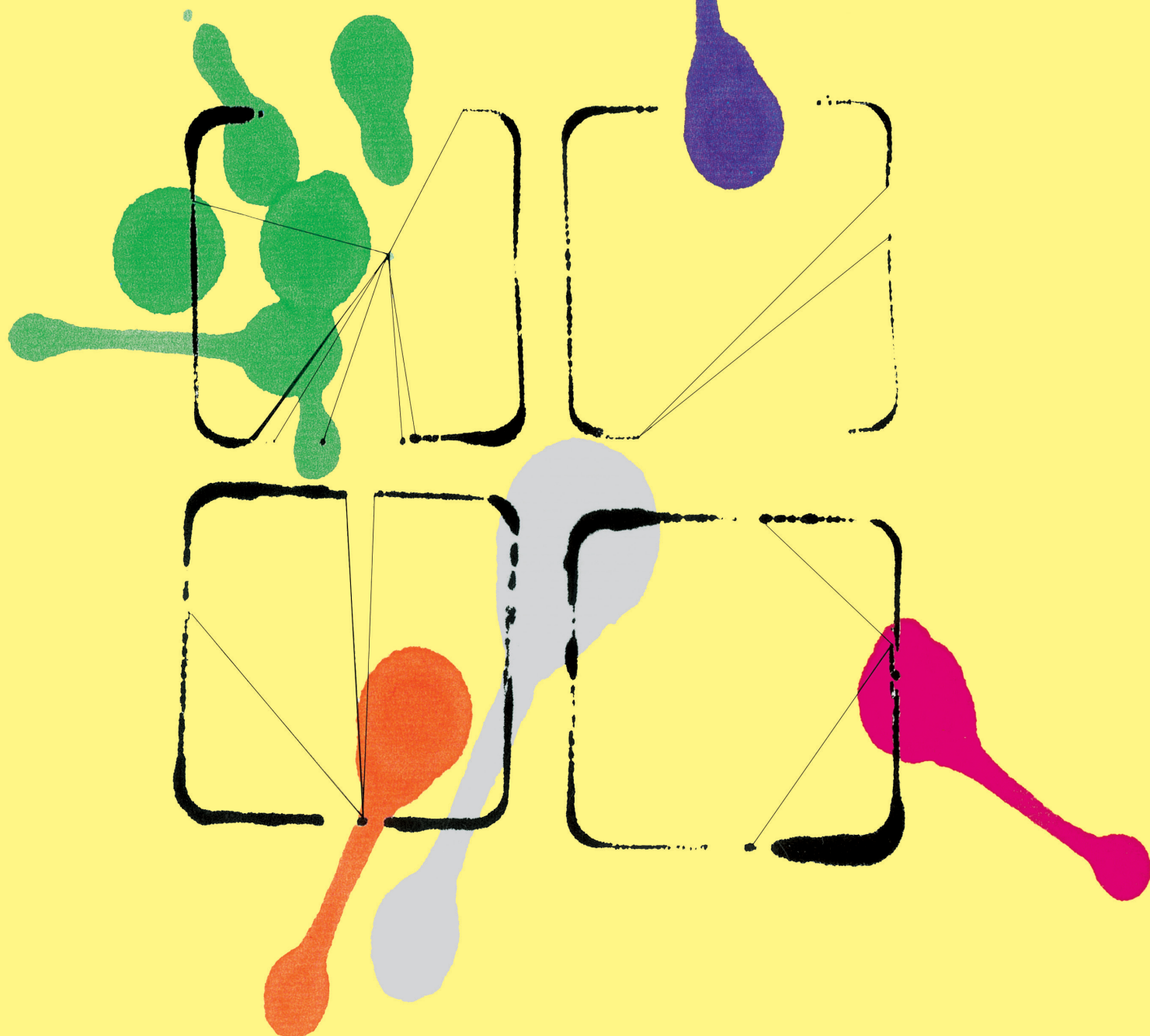
素核宇 3 月 12 日、13 日、14 日、15 日

物 性 3 月 12 日、13 日、14 日、15 日

ポスター

索引

Jr. セッション

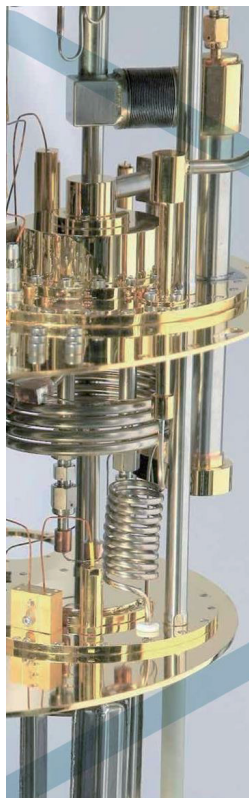


氏 名

仁木工芸(株)がお勧めする 超伝導・低温機器のご紹介



全自動無冷媒 希釈冷凍機システム



HEXA-DRY FAMILY

HEXA DRY FAMILY は究極の低振動を実現した全自動無冷媒希釈冷凍機システムです。

<仕様>

最低到達温度： 10mK
 冷凍能(100mK) : >230 μ W
 >400 μ W
 試料部振動レベル
 <40nm(5Hz~1000Hz域)
 (ウルトラクワイエットテクノロジーによる)
 冷却所要時間：16時間
 (8Tマグ付属時：21時間)
 (ダブルスティル方式により、冷却時間短縮)
 マグネット：オプションにて各種対応



無冷媒超伝導マグネットシステム

C-Magシリーズ



無冷媒型温度可変インサート付超伝導マグネットです。

ソレノイド・スプリット・ベクトル型・光学窓付き・各種マグネット対応

- ・パルスチューブ冷凍機 又は GM冷凍機冷却
- ・トップロードインサート <1.5-325K、内径49mmφ
- ・自動ソフト、タッチパネル PC付属
- ・希釈冷凍機インサート 3Heインサートも用意

Solenoids	Split Pairs	2-Axis	3-Axis
Vari-9 (9T)	Vari-7S (7T)	Vari-7/2	Vari-1/1/1
Vari-12 (12T)	Vari-8S (8T)	Vari-8/2	Vari-5/1/1
Vari-14 (14T)	Vari-10S (10T)	Vari-9/1	Vari-7/1/1



温度コントローラー・温度モニター・インピーダンス交流ブリッジ

信頼性と最高のコストパフォーマンス！

温度コントローラー 22C・24C・26C



Model 22C



Model 24C

Model 22C 2Ch低価格の汎用品
 温度範囲：300mK-1500K
 (熱電対使用時)

Model 24C 4Ch高性能
 対応温度範囲：200mK-1500K (熱電対使用時)

Model 26C 4Ch高性能
 ヒーター出力：100W・50W・2ch独立
 ・ユーザー校正カーブ(8エントリー)



低ノイズ インピーダンス 交流ブリッジ Model 54

- 抵抗、インダクタンス、相互インダクタンス測定のための独自の信号処理チップ
- オートバランス・レシオメトリック・2位相ロックイン検出・交流エキサイテーション
- 抵抗測定レンジ：10m Ω ~ 500k Ω (▲R計測機能付)
- インダクタンス測定レンジ：16 μ H ~ 1.6mH
- 温度測定：50mK ~ 1000K (温度センサーに依存されます)
- コントロールループ(ヒーター)：4出力(75W x 1, 10W x 1, 1W x 1,) + アナログ出力



仁木工芸株式会社

東京支社 〒140-0011 東京都品川区東大井 5-26-22
 大阪営業所 〒592-0002 大阪府高石市羽衣 5-16-8

URL : <http://www.nikiglass.co.jp>
 Email : niki_sales@nikiglass.com

TEL (03)4218-4700(代) FAX (03)4212-3423
 TEL (072)242-7611(代) FAX (072)242-7622

広帯域フーリエ変換NMRスペクトロメータ PROTⅢシリーズ

サムウェイでは、いままです各大学や研究機関等に送信部（電力増幅器・変調器）・受信機・パルサー等を設計開発し、納入してまいりました。システムとしてPROTシリーズ・PROTⅡシリーズを開発・販売し、その納入先で高い評価を頂いております。

この度、これまでの実績・経験を元にコストパフォーマンス・小型性を追及したPROTⅢを開発し販売することとなりました。

本システムは、USB接続により制御できるパルスジェネレータ、変調器、受信機で構成されており、別売りの電力増幅器を使用することにより広帯域にわたる測定が可能です。また、種々のNMR緩和時間測定に対応できる専用ソフトウェアも供給しております。



型名	PROTⅢ
送信部	
周波数帯域	1MHz～800MHz
周波数分解能	10Hz
基準周波数安定度	10MHz ±1.0ppm(0℃～50℃)
変調	パルス
位相変調	QPSK
出力レベル	最大0dBm以上
受信部	
受信利得	0～95dB(可変)+ 30dB(固定) (プリアンプ除く)
モニタ出力	SIN/COS ±2.5V
ビデオフィルタ	最大1MHz
AD動作クロック	100MHz
AD分解能	16bit
パルサー	
動作クロック	40MHz
最小パルス幅	100ns
最大パルス幅	1ms
積算回数	65,535回
最大繰り返し時間	32,000S
最小繰り返し時間	1ms

MAGSIGHT novice (フェライト磁石NMR装置)

本装置は溶液中のプロトン信号観測用のNMR装置です。フェライト磁石を採用しており、手軽に装置を扱うことができます。付属ソフトウェアを用いてパルス条件を設定可能。(パルスNMR)主に学生実験等の教育に使用されることを想定しております。観測用オシロスコープ、PC、観測用試料(試料管)はお客様でご用意ください。



- 磁石 フェライト磁石 φ120mm×t40mm 1対 対向配置
- 観測核 ¹H
- 測定共鳴周波数 約2.5MHz
- 磁場均一度 T₂* > 2～3ms
- 磁束密度温度特性 約-0.2%
- 試料管径 φ3mm
- 送信電力 0.01W～1W (10dBm～30dBm)
- 入出力コネクタ BNC-Female
- 電源電圧 AC100V±10%、AC200V±10% 50/60Hz(切替)
- 消費電流 1A 以下
- 寸法・重量 W200mm×D170mm×H295.5mm(突起物含まず)
約10kg
- 付属ソフトウェア動作環境 Windows 7,8,10

TCP プログラマブル パルサー N210-1026T

NMR用 ESR用 超音波用 分析用に最適です。



- 出力ポート 16CH
- 出力レベル TTL
- 内部クロック 40MHz
- 各パルス幅 100ns～1s
- 各パルス間隔 100ns～36,000s
- 繰り返し&休止時間 1ms～36,000s
- インターフェース LAN
- 位相同期用入力 10MHz±0.1MHz/0dBm
- 外部トリガ入力 TTL立ち上がり検出、
最少パルス幅1μs以上
- コマンド制御 TCP/IP 5025番ポートを使用

広帯域 NMR 電力増幅器 N146-554AA



- オールソリッドステート
- 広帯域 1～400MHz
- 300W(パルス)
- 低ノイズ : バイアスゲート方式
- デジタルパワーメータ表示
- RF 出力モニタ付
- 低価格

先端技術を高周波とコンピュータで応援する

株式会社 サムウェイ

E-mail: info@thamway.co.jp

URL: http://www.thamway.co.jp

〒417-0001 静岡県富士市今泉3-9-2 TEL (0545) 53-8965(代) FAX (0545) 53-8978



大陽日酸
The Gas Professionals

超低振動タイプ

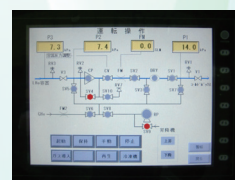
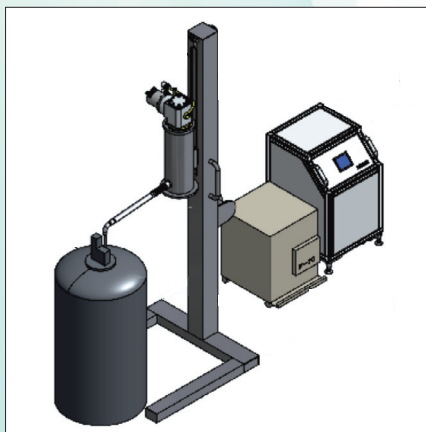
Newシリーズ

He再凝縮装置

パルスチューブ型 He再凝縮装置

TRG-330PT

- 仕様
- 再凝縮能力 6L/day
 - 電源 3相 200V
ブレーカー：50A
 - 冷却水 7L/min
- メンテナンス
- 冷凍機 20,000 hours
 - 圧縮機 30,000 hours

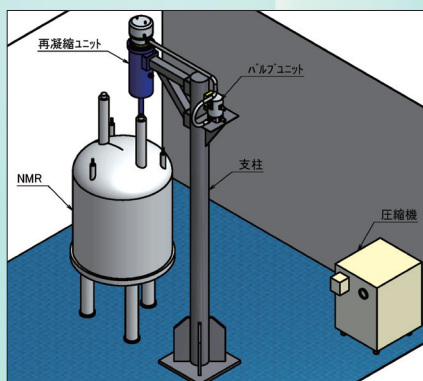


操作：タッチパネル

NMR用 He蒸発抑制装置

TRG-305PT

- 仕様
- 再凝縮能力 1L/day
 - 電源 3相 200V
ブレーカー：50A
 - 冷却水 7L/min
- メンテナンス
- 冷凍機 20,000 hours
 - 圧縮機 30,000 hours



・お問い合わせ・

大陽日酸株式会社 産業ガス事業本部 マーケティング事業部

〒142-8558 東京都品川区小山1-3-26

TEL:03-5788-8610 URL <http://www.tn-sanso.co.jp> E-mail U04200@tn-sanso.co.jp

CFM-iVTI 無冷媒超伝導マグネットシステム



仕 様

- 磁場強度：±5T～±18T
- 磁場均一度：
磁場中心 $\phi 10\text{mm}$ 球内で0.1%(標準)
- サンプル冷却方法：
熱交換ガスフロー(アクティブガス)
又は静的熱交換ガス(スタティックガス)
- サンプル温度：
1.5K～375K(アクティブガス)
1.8K～375K(スタティックガス)
- VTI内径：30mm又は50mm
- 自動制御ニードルバルブ

自動制御機能

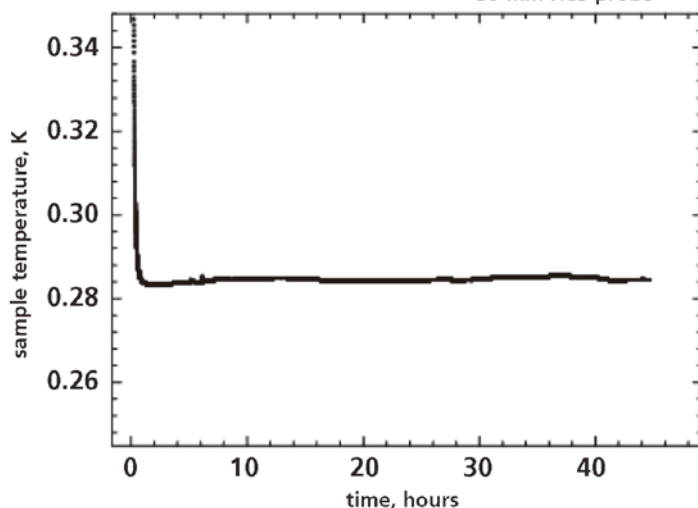
- 磁場制御
- サンプル温度制御
- 熱交換ガス流量制御

オプション

- He-3 インサート
(300mK～300K)
- 700K 高温インサート
- サンプル回転機構

He-3 インサート保持時間

30-mm He3 probe



日本代理店 <http://www.naccjp.com> nacc-c@naccjp.com



日本オートマチック・コントロール株式会社 理科学システムグループ

東京営業所 〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4
TEL 03-5434-1600 FAX 03-5434-1630

日本物理学会 第76回年次大会（2021年）プログラム （オンライン開催）

期 日 2021年3月12日（金）～3月15日（月）

U R L <https://www.jps.or.jp/activities/meetings/annual/annual-index.php>

開催領域 素粒子論領域 素粒子実験領域 理論核物理領域 実験核物理領域 宇宙線・宇宙物理領域 ビーム物理領域

領域1：原子分子，量子エレクトロニクス，放射線

領域3：磁性

領域5：光物性

領域7：分子性固体

領域9：表面・界面，結晶成長

領域11：物性基礎論，統計力学，流体物理，応用数学，社会経済物理

領域13：物理教育，物理学史，環境物理

領域2：プラズマ

領域4：半導体，メソスコピック系，量子輸送

領域6：金属（液体金属，準結晶），低温（超低温，超伝導，密度波）

領域8：強相関電子系

領域10：構造物性（誘電体，格子欠陥・ナノ構造，X線・粒子線，フォノン）

領域12：ソフトマター物理，化学物理，生物物理

物理と社会

参 加 登 録

参加者は、大会専用ページにログインをして大会に参加できます。（参加方法は、「参加者への案内」項を参照）

参加登録の方法と参加登録費は以下のとおりです。領収書の発行方法は、事前参加登録と期日後参加登録で異なりますのでご注意ください。

○事前参加登録

受付期間：2020年12月23日（水）～2021年2月8日（月）

領収書：お振込いただいた方にはメールにて領収書を送付させていただきますのでご確認ください。

○期日後参加登録

受付期間：2021年3月上旬～3月15日（月）

領収書：大会専用サイト内で会期終了2週間以内にダウンロードをお願いいたします。

支払い方法：大会専用ページからのクレジットカード払いのみ（アカウント作成後、個人ページ内で決済）

URL:<https://jps2021a.award-con.com/>

○参加登録費

参加登録費は、事前参加登録、期日後参加登録ともに以下のとおりです。

本大会では概要集 Web アクセス権が参加登録に含まれますので、別途購入していただく必要はありません。

（参加登録者には、ご登録のメールアドレス宛に Web アクセス権の ID/パスワードが通知されます。）

	本会会員（不課税）		非会員（消費税込）		概要集記録保存用 DVD（消費税込）
	一般会員 / 賛助会員	学生 / シニア会員 / 会友	一般	学生	
Web 決済	8,000 円	4,000 円 ※聴講のみの学生会員は 事前登録に限り無料	15,000 円	4,000 円	1,000 円

講演概要集には、素粒子論領域，素粒子実験領域，理論核物理領域，実験核物理領域，宇宙線・宇宙物理領域，ビーム物理領域，領域 1-13，物理と社会の全領域が掲載されています。

注意：Web アクセス権による閲覧期間は、2021年3月1日（月）から1年間です。（1年間公開の後、J-stage にて一般公開となります）

記録保存用 DVD 版は大会前に予めお手元には到着しません。大会終了後の発送となります。

目 次

開催領域、参加登録.....	1
目次、参加者への案内、講演者への案内.....	2
オンライン学会の事前準備、事前に設定しておくこと、Zoomの画面・機能説明.....	3
企業展示会.....	4
日程表.....	6
シンポジウム一覧表.....	9
企画講演一覧表.....	10
企画講演一覧表、招待講演一覧表.....	11
チュートリアル講演一覧表、米沢賞受賞記念講演一覧表.....	12
若手奨励賞受賞記念講演一覧表.....	13
インフォーマルミーティング一覧表.....	15
領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表.....	16
領域運営委員一覧表.....	17
講演プログラム（日付順に掲載しています）.....	18
口頭発表（素核宇ビーム）12日（18～29） 13日（30～42） 14日（43～53） 15日（54～64）	
口頭発表（物 性） 12日（65～80） 13日（81～96） 14日（97～111） 15日（112～126）	
ポスター発表 12日～15日（127～137）	
登壇者索引.....	138

参加者への案内

- 講演時間および討論時間
 - 原著講演（口頭発表）……講演時間は一律10分、討論時間は一律5分です。
 - シンポジウム・招待・企画・チュートリアル講演……講演時間はプログラム中の題目の後に記載（5～10分の討論時間を含む）
 - ポスターセッション（展示発表）……年次大会期間（3/12～15）終日掲載いたします。
- ポスターセッション（PS）を行う領域
核物理合同（学部学生）、領域3、領域4、領域5、領域6、領域7、領域8、領域9、領域10、領域11、領域12
- プログラムの記載方法について
 - 英語で行われるものは、講演番号の左肩に●印を付記してあります。
 - 共同講演については、登壇者は先頭に記載してあります。ただし、登壇者が2番目以降の記載になる場合にだけ氏名の左肩に○印をつけてあります。
 - PDF版プログラムには登壇者や題目などの変更情報は反映されません。変更が生じた講演については、WEB版プログラムまたはオンライン大会ページに最新情報を順次更新いたします。
- 講演内容の撮影等について
講演内容の、写真撮影・動画撮影・音声録音・スクリーンショットについては、原則、禁止といたします。必要な場合には、予め登壇者および座長に許可を得てください。
- 「講演取消」について
 - プログラムに「取消（以下、講演時間繰り上げ）」と記載のあるものについては、セッションの前半・後半内でそれ以降の講演時間を繰り上げます。
 - プログラムに講演が記載されていて、発刊以降に「講演取消」になったものについては、講演時間の繰り上げは行いません。
- 大会への参加方法
 - オンライン大会ページにログインをして参加いたします。事前登録者には会期前にアカウント情報をメールにて送付いたします。期日後登録はページ内で新規登録を行いアカウントを作成してください。
 - Web会議システム（Zoom）を使用いたします。ご自身のPC環境がオンラインに対応しているか作動を予めご確認ください。（作動確認用テストページ：<https://zoom.us/test>）

講演者への案内

- 講演者の持ち時間
 - 口頭発表
講演時間（10分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
 - ポスターセッション（PS）
展示期間は年次季大会期間3/12～3/15（終日）。
- 講演時間および討論時間の合図
オンライン大会では原則ベルは鳴りませんので、目安としてご活用ください。
口頭発表（現地開催時）
- 口頭発表の実施方法
 - Web会議システム（Zoom）を用いて講演を行います。Zoomで設定するユーザ名（表示名）は、座長や他の参加者が識別できるようにしてください。（P.3「事前に設定しておくこと」参照）
 - 資料を画面共有し、座長の指示のもと講演をおこなってください。
 - 原則としてベルは鳴りませんので、講演時間は講演者自身での管理をお願いします。
- ポスターセッションの実施方法
 - 事前にアップロードした講演用データ（PDF：5.0MB上限）が、大会ページ内に掲載されます。（アップロード方法は本会ホームページを参照）
 - 掲載ページ内のコメント機能を使用して、参加者からの質疑へ対応できるようになります。

講演者への合図	合図
講演開始時	
2/3経過時	1回目の合図
講演終了時	2回目の合図
持ち時間終了時	3回目の合図

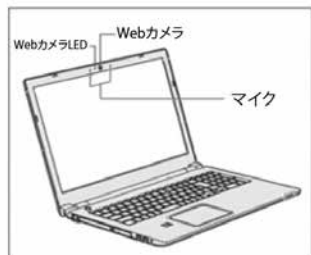
オンライン学会の事前準備

○ビデオ会議用の利用環境を整える

Zoomでビデオ会議を利用するためにはカメラ、スピーカー、マイクが必要です。

ウェブカメラは無くてもビデオ会議は可能ですが、コミュニケーションを円滑に行うため、なるべく使用をおすすめします。

PCやスマートフォン内蔵のカメラ、スピーカー、マイクでもZoomは利用できますが、内蔵マイクは雑音や環境音を拾いやすく、ハウリングを起こしやすいため、ヘッドセットの利用を推奨します。



○Zoom アプリのインストール

オンライン学会開始前にZoomアプリをホームページ(<https://zoom.us/>)よりダウンロードしてください。

1. サイトにアクセスし、最下部「ダウンロード」より「ミーティングクライアント」へ進みます。
2. ミーティング用Zoomクライアントを「ダウンロード」を開始します。
(アプリはWindows・Mac・iPad・iPhone・Androidで利用できます。)

○オンライン学会 Zoom 会議へのアクセス方法

指定のURL(オンライン大会ページ内にリンク)へブラウザでアクセスし、ポップアップの「Zoom Meetingを開く」を押すとミーティングルームへ入れます。中央に表示される「コンピューターでオーディオに参加」を押して会議に参加してください。

事前に設定しておくこと

○表示名の設定

お互いに参加者を識別するために、テレビ会議中の自分の表示名の設定を必ず行ってください。氏名のほかに所属略称等が分かると、より識別しやすくなるかと思います。

[表示名例: 物理太郎 (物理大)]

参加者から自分を選び「名前の変更」で設定が可能です。

○スピーカー・マイクのテスト

いざテレビ会議が始まり、スピーカーやマイクがうまく動作しないということがあると困るため、スピーカーやマイクのテストは事前に行ってください。

画面左下の矢印マークより、「スピーカー&マイクのテストをする」をクリックし、表示に従ってテストを進めます。

Zoom の画面・機能説明

○音声ミュート

画面左下のマイクボタンで音声のミュート切り替えが可能です。ミュート中はこちらが声を出しても相手には何も聞こえないようになります。

他の講演者の発表中にミュートにしておくことで、環境音がマイクを通ることによるノイズやハウリングを防げます。また、ミュート中にスペースキーを押すことで、押している間のみミュートが解除され発言が可能になります。ひとことのみ発言したいときなどに活用ください。

○音声・マイク音量調整

画面左下の矢印マークから「オーディオ設定」を選ぶことでスピーカーの音量やマイクの出力設定が可能です。

○ビデオの開始・停止

画面左下のカメラボタンでビデオの開始・停止の切り替えが行えます。Webカメラをお持ちの方は、そこから撮影される映像が参加者へ配信されます。

○オンライン学会での画面共有

講演者のパワーポイントや、PC画面を表示する際は画面共有を活用します。

1. 画面下中央の「画面共有」ボタンをクリックします。
2. 共有する画面、またはアプリケーションを選択します。
3. パワーポイントでは「コメント付け」ボタンから「スポットライト」を選ぶことでマウス矢印がポインタになります。
4. 画面共有を終了させる場合は「共有の停止」をクリックします。

○オンライン学会での画面レイアウト変更

画面右上のボタンから「ギャラリービュー(参加者全員が表示)」と「スピーカービュー(現在の発言者がメインに表示)」の切り替えを行えますので、好みのレイアウトでご参加ください。

○オンライン学会の退出

画面右下「ミーティングを退出」をクリックすることでテレビ会議から抜けることができます。

日本物理学会 第76回年次大会(2021年)

オンライン展示会 開催のお知らせ

オンライン
開催

《 今年も開催！恒例の物理学を力強くサポートする企業・団体の展示会 》

研究の課題を解決したい

気になるあの装置について
知りたい

自分のキャリアパスに
ついて考えたい

**是非、展示会で企業・団体お気軽にご相談ください。
出展者一同、皆さまのお越しをお待ちしております。**

《 オンライン展示会 出展企業・団体 》

サエス・ゲッターズ・エス・ピー・エー

仁木工芸(株)

自然科学研究機構 分子科学研究所

ライボルト(株)

MDPI

NEC中央研究所

《 大会HPバナー掲出企業・団体 》

オックスフォード・インストルメンツ(株)

サエス・ゲッターズ・エス・ピー・エー

浜松ホトニクス(株)

MDPI

Taylor & Francis Asia Pacific

Zurich Instruments AG

日本物理学会 第76回年次大会(2021年)

オンライン 企業プレゼン 開催のお知らせ

オンライン
開催

《 企業主催の15分間のオンラインプレゼン 》

- ・通常セッションに続いてZOOMで開催
- ・事前登録なし 当日参加OK
- ・学生、ポスドク向けキャリアパスに関するプレゼンも開催予定

プレゼン開催企業・団体

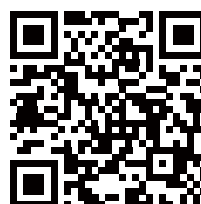
サエス・ゲッターズ・エス・ピー・エー
(株)ブレインパッド

ライボルト(株)

Zurich Instruments AG

NEC中央研究所

講演内容や開催日時、会場などの詳細は
QRコードからご確認ください



日本物理学会 第76回年次大会（2021年）日程表 （オンライン開催） [素核宇ビーム：口頭発表]

2021年3月12日～15日

会場名	3月12日(金)		3月13日(土)		3月14日(日)		3月15日(月)	
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
S1	9:30～12:00 * 素論, 理核, 宇宙 受賞講演 18	13:30～17:15 [素粒子論, 理論核物理] 富岳シンポジウム 18	9:00～12:15 素粒子論, 理論核物理 計算法, QCD 相図 30	13:30～17:00 素粒子論 行列模型など 31		13:30～16:45 [素論, 領域3, 領域4, 領域11, 領域12] 離散幾何シンボ 43	10:00～12:15 素粒子論 QCD 真空, ハドロン 54	13:30～17:15 素粒子論 高次元模型など 54
S2		13:30～16:45 素粒子論 ソリトンなど 18	9:00～12:30 * 素粒子論 AdS/CFT 30	13:30～17:00 素粒子論 弦双対性 31		13:30～17:00 素粒子論 量子場の理論など 43	9:00～12:30 素粒子論 超対称ゲージ理論 54	13:30～16:45 素粒子論 量子論など 55
S3		13:30～16:45 素粒子論 統一模型など 18	9:00～12:30 素粒子論 アクシオン・ 暗黒物質 30	13:30～16:45 * 素粒子論, 素粒子実験 素粒子宇宙 31		13:30～17:00 素粒子論 QCD・フレーバー 43	9:00～12:30 素粒子論 ニュートリノ 54	13:30～17:00 素粒子論 ヒッグス・加速器 55
T1	9:00～12:30 素粒子実験 新粒子探索 19	13:30～17:20 [素実, 素論, 宇宙] ハイパーカミオカンデ 20	9:00～12:35 * 素粒子実験, ビーム物理 若手奨励賞 32	13:30～17:15 * 素実, 素論, ビーム ヒッグス・トップ 33	9:00～12:30 * 素実, 素論, 宇宙 ニュートリノ 44	13:30～17:15 素粒子実験 ニュートリノ・ 新粒子 45	9:00～12:00 * 素実, 素論, ビーム フレーバー 56	13:30～15:15 素粒子実験 ハドロン・中性子 56
T2	9:00～12:45 素粒子実験 光検出器 19	13:30～16:30 素粒子実験 光検出器 20	9:00～12:00 素粒子実験 ガス・飛跡検出器 32	13:30～16:30 素粒子実験 飛跡検出器 33	9:15～12:00 素粒子実験 カロリメータ 44	13:30～16:15 素粒子実験 光検出器 45	9:30～12:00 素粒子実験 DAQ 56	
T3	9:30～12:30 素粒子実験 半導体検出器 20	13:30～17:15 素粒子実験 半導体検出器 21	9:00～11:30 素粒子実験 半導体検出器 32	13:45～16:30 素粒子実験 超伝導検出器 34	9:00～12:15 素粒子実験 コンピュータ 44	13:30～16:30 素粒子実験 トリガー 46		
U1	10:30～12:15 理論核物理 ハドロン 22	13:30～16:45 * 理論核物理, 実験核物理 ハイパー核 (I) 23	9:00～12:30 * 理論核物理, 実験核物理 不安定核 (II) 35	13:30～17:00 理論核物理 クォーク物質 35		13:30～15:15 * 実験核物理, 理論核物理 核子構造他 (II) 47	9:00～12:15 理論核物理, 実験核物理 エキゾチック 57	13:15～17:10 [実核, 素論, 素実, 理核, 領域1] クラスター階層 59
U2	9:30～12:30 理論核物理 少数系・ クラスター 22			13:30～17:00 理論核物理 核反応 36		13:30～17:00 理論核物理 殻模型・平均場 46	9:00～12:30 理論核物理 宇宙核物理 58	13:30～16:15 理論核物理 核分裂・核融合 58
V1	10:30～12:00 理論核物理, 実験核物理 重イオン衝突合同 (I) 22	13:30～17:00 [実験核物理, 理論核物理] 日韓シンボ (核物理) 25	9:00～12:30 * 実験核物理, 理論核物理 若手奨励賞 36			13:30～17:10 [実核, 素実, ビーム, 領域10] 次世代中性子技術 47	9:00～11:55 [理核, 実核, 領域11] 時間階層進化 58	13:30～16:45 実験核物理 対称性・基礎 (II) 60
V2	9:00～12:15 実験核物理 対称性・基礎 (I) 24	13:30～17:15 理論核物理, 実験核物理 不安定核 (I) 23	9:00～12:30 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 二重ベータ崩壊 36	13:30～15:30 * 実験核物理, 理論核物理 核子構造他 (I) 37		13:30～16:45 実験核物理, 理論核物理 重イオン衝突合同 (II) 47	9:30～11:45 実験核物理, 理論核物理 ハイパー核 (II) 59	13:30～16:45 実験核物理, 素粒子実験 測定器 (合同) 60
V3	9:00～11:30 実験核物理 イオン源・応用他 24	13:30～17:00 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 暗黒物質探索 (I) 25	11:00～12:15 実験核物理 粒子・光検出器 (I) 37	13:30～16:45 実験核物理 粒子・光検出器 (II) 37		13:30～16:30 実験核物理 軽イオン他 48	9:00～11:45 実験核物理 粒子・光検出器 (III) 59	13:30～16:15 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 暗黒物質探索 (II) 61
W1	9:00～12:25 * 宇宙線・ 宇宙物理 若手奨励賞講演 26	13:30～16:45 宇宙線・ 宇宙物理 理論宇宙物理 26	10:45～12:15 宇宙線・ 宇宙物理 理論宇宙物理 38	13:30～16:30 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙論 39	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙論 / 相対論 48	13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 相対論 50	9:00～12:50 [宇宙線・宇宙物理, 素粒子論] ペンローズシンボ 61	13:30～17:15 宇宙・ 素論, 素実 ν振動 62
W2		13:30～17:15 宇宙線・宇宙物理, 素粒子実験 宇宙背景輻射 27	10:45～12:15 宇宙線・宇宙物理, 素粒子実験 宇宙背景輻射 38	13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 高エネルギー / ν 39	9:15～12:15 宇宙線・ 宇宙物理 高エネルギー / ν 49	13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 X線・γ線 50		13:30～17:15 宇宙線・ 宇宙物理 X線・γ線 62
W3		13:30～17:15 宇宙線・ 宇宙物理 太陽系・生成核種 / 宇宙線 27	9:00～12:30 * 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙線 38	13:30～17:15 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙線 41	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 50	13:30～17:30 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 52		13:30～17:15 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 63
X1	9:00～12:30 [ビーム物理, 実験核物理] 不安定核シンボ 28	13:30～16:30 * ビーム, 素実, 実核, 領域1, 領域2, 領域10 大強度加速器 / ミューオン 28		13:30～16:55 [ビーム, 素実, 実核, 領域3] 開きビーム / 基礎物理シンボ 42	9:00～12:30 ビーム物理, 領域10 大強度加速器 / ビーム力学 52	13:30～16:45 ビーム物理 粒子源 / ビーム制御診断力学 53	10:45～12:15 ビーム物理 レーザー開発 / 相互作用 63	13:30～16:45 ビーム物理, 領域1 コンプトン / 放射光 64

[物性：口頭発表]

会場名	3月12日(金)		3月13日(土)		3月14日(日)		3月15日(月)	
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
A1	10:45～12:15 領域1 原子分子 65	13:30～17:15 *領域1 融合/放射線物理 65	9:30～12:15 領域1 量エレ 81	15:25～17:10 領域1 量エレ 81	9:00～12:30 領域1 量エレ 97	13:30～17:00 *領域1, 素実, ビーム, 領域2 原子分子 97	9:15～12:15 領域1 量エレ 112	13:30～16:15 領域1 量エレ 112
A2	9:00～12:30 領域1 量エレ 65	13:30～17:00 *領域1 米沢賞・量エレ 66	9:00～12:00 領域1 量エレ 81	13:30～17:10 *領域1 若手奨励賞・ 量エレ 81	9:00～12:15 領域1 量エレ 97	13:30～16:30 領域1 量エレ 98	9:00～12:30 領域1 量エレ 112	13:30～15:15 領域1 量エレ 112
B1	9:00～11:55 *領域2 企画・招待講演/ 領域2 若手奨励賞 66	13:30～17:00 [領域2, 領域11] 複合システム 66	9:00～12:30 領域2 プラズマ科学 82	13:30～17:30 [領域2, ビーム物理] 宇宙線レーザー加速 83		13:30～16:45 領域2 プラズマ基礎 98	9:00～12:00 領域2 プラズマ基礎 113	
B2		13:30～16:30 領域2 核融合プラズマ 67	9:00～12:15 領域2 プラズマ宇宙物理/ 核融合プラズマ 82	13:30～16:45 領域2 核融合プラズマ 83		13:30～16:45 領域2 核融合プラズマ 99	9:00～12:15 領域2 慣性核融合 113	13:30～15:30 領域2, ビーム物理 ビーム物理合同 114
C1	9:00～12:45 領域3, 領域8 化合物磁性 67	13:30～17:15 領域3 フラストレート系 68	9:00～12:45 領域3 フラストレート系 83	13:30～17:00 領域3, 領域8 遍歴・f電子磁性 84	9:00～12:45 領域3, 領域8 マルチフェロ 99	13:30～16:45 [領域3, 領域8, 領域10] 複合アニオン化合物 100	9:00～12:45 *領域3, 領域5, 領域8, 領域11 量子スピンス 114	13:30～17:15 領域3, 領域11 量子スピンス合同 115
C2	9:00～12:25 [領域3, 領域4, 領域7, 領域8, 領域11, 領域12] 脳神経回路スピン 68		9:00～12:30 領域3 スピン流 84	13:30～17:00 *領域3 若手賞/ スピン流・ナノ磁性 84		13:30～17:00 領域3 磁化ダイナミクス 100	9:15～11:45 領域3 磁気共鳴他 115	
D1	9:00～12:00 領域4 量井・光応答/ 量細・微接・局在 69	13:30～17:30 [領域4, 領域1, 領域3] 共価シンボ・スピン 69	9:30～12:15 領域4 半導体スピン 85	15:15～17:15 領域4 量子ドット 86	9:00～12:15 領域4, 領域8, 領域9 トポ半金属実験 100	13:30～16:25 *領域4 奨励賞/ 量子ドット 101	9:30～12:00 領域4, 領域8, 領域9 トポ超伝導実験 116	13:30～16:30 領域4 層状・低次元 116
D2	9:00～11:45 領域4 トポ超伝導理論・ トポ半金属理論 69	13:30～16:15 領域4 非エルミート系 70	9:00～12:30 領域4 トポ電子系/ 角状態・輸送 85	13:30～16:15 *領域4, 領域7, 領域8, 領域12 グラフエン・ツイスト・超伝導 86	9:15～12:00 領域4 量子ホール効果 101		10:15～12:30 領域4, 領域7 2次元物質理論 116	13:30～15:30 領域4, 領域7 2次元物質実験 117
E1	9:00～12:15 領域5, 領域7 光誘起相転移 70	13:30～17:30 *領域5, 領域3, 領域4, 領域7, 領域8, 領域9 光誘起相転移 71	9:00～12:00 領域5 励起子ポラリトン 86	13:30～17:05 [物理と社会] 42、96	9:00～12:15 領域5, 領域1 超高速 101	13:30～14:40 *領域5 若手奨励賞 102	9:00～12:15 領域5 超高速 117	13:45～16:45 領域5 超高速 118
E2	9:00～12:00 領域5 放射光 71	13:30～16:15 領域5, 領域1 メタマテリアル 71	9:15～11:45 領域5 光電子分光1 87		9:15～12:00 領域5 光電子分光2 102	15:15～16:45 領域5 超イオン導電体 102	9:00～12:15 領域5 超イオン導電体 118	13:30～17:00 [領域5, ビーム, 領域3, 領域4, 領域8, 領域9] 放射光シンボ 118
F1	9:00～12:45 領域6 超伝導 72		9:30～12:30 *領域6 若手賞/ 超流動 He/ 渦 87	14:00～15:45 領域6 低次元系/ 低温技術 88	9:00～12:00 領域6 超伝導・密度波 102	14:00～17:20 [領域6, 領域1, 領域4, 領域8] 奇周波数シンボ 103		
F2			9:00～12:45 *領域6, 領域12 液体金属 87	13:30～16:55 [領域6, 領域10] 超秩序構造 88		13:30～16:15 領域6 準結晶 103	10:00～12:15 領域6 準結晶 118	13:30～17:20 [領域6, 領域4, 領域7, 領域8, 領域9] ハイパー物質 119
G1	9:00～11:40 *領域7, 領域4 若手奨励賞講演 72	13:30～14:30 領域7 電荷秩序/ 電荷ガラス 72	9:00～12:00 領域7, 領域4 分子デバイス他/ グラフエン関連 88	13:30～16:55 [領域7, 領域5, 領域8] 非平衡シンボ 88	10:45～12:30 領域7, 領域4, 領域5, 領域8 ナノチューブ他 103	13:30～16:30 領域7, 領域8 κ , λ 型有機導体 104	9:00～12:30 領域7 分子性デフラック 119	13:30～16:45 領域7 金属錯体 119
H1	9:00～12:00 領域8 カルコゲナイド 73	13:30～16:50 [領域8, 領域3, 領域4] カイラルシンボ 74	9:00～12:15 領域8 銅酸化物 89	13:30～17:10 [領域8, 素論, 領域1, 領域4] 近藤効果シンボ 90	9:45～12:15 領域8 Ti, V 酸化物 104	13:30～17:30 領域8 Ru 化合物 105	9:20～11:45 *領域8 若手奨励賞講演 120	13:30～17:45 領域8 鉄系超伝導 121
H2	9:00～12:00 *領域8, 領域3, 領域13 低温理論1 73		9:30～12:15 領域8 低温理論2 89	13:30～16:45 領域8 Ir 化合物 90	9:00～12:15 領域8 低温理論3 105	13:30～17:00 領域8 BiS ₂ 系超伝導/ トポロジカル物質 106	9:15～12:15 領域8 キタエフ1 120	14:00～16:30 領域8 キタエフ2 121
H3	9:00～12:15 領域8 アクチノイド1 73	13:30～17:00 領域8 アクチノイド2/ Pr, 磁性理論 74	9:15～12:00 領域8 Sm, Eu 系他 90	13:30～17:30 領域8 3d 遷移金属物質 91	9:00～12:15 領域8 Yb 系 105	13:30～16:15 領域8 Ce 系1 106	10:45～12:15 領域8 Ce 系2 121	13:30～17:30 領域8 熱電・超伝導 122
J1	9:30～12:15 *領域9, 領域3, 領域5 表面界面磁性 75	13:30～16:00 領域9 表面界面電子物性 75	9:00～12:45 *領域9, 領域12 結晶成長 91	13:30～16:00 領域9 表面物理化学 92	9:00～12:15 領域9, 領域4 2次元材料 107	13:30～16:40 [領域9, 領域12] ナノ界面シンボ 107	9:30～12:25 *領域9 表面ダイナミクス 122	13:30～16:00 領域9 ナノ物性電子構造 123

会場名	3月12日(金)		3月13日(土)		3月14日(日)		3月15日(月)	
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
K1	9:15～12:15 領域10 ミュオン・中性子 75	13:00～16:45 [領域10, 領域12] 領域9, 領域12 ミルフィーユ構造 76	9:00～12:30 * 領域10 若手奨励賞講演/ 陽電子/電子線 92	13:30～17:10 [領域10, 領域3, 領域4, 領域9, 領域11, 領域12] 革新材料開発 92	9:30～12:30 領域10 誘電体 107	[領域10, 領域12 誘電体 107	10:45～12:00 領域10 X線 123	13:30～17:15 領域10 格子欠陥ナノ構造 123
L1	9:15～12:15 領域11, 領域12 ガラス合同1 76	13:30～16:30 領域11, 領域12 ガラス合同2 77	9:45～12:20 * 領域11 学生賞選考/ 若手奨励賞 93	13:45～16:30 領域11 電子系1 93	9:00～12:30 領域11 粉体・摩擦 108	13:30～15:35 * 領域11, 領域12 昨年度若手奨励賞 109	9:00～12:30 領域11 ニューラル1 124	13:30～16:45 領域11 電子系2 124
L2	9:00～12:15 領域11 ネット・確率・他 76	13:30～17:00 領域11 古典ス, ランダム 77	9:00～12:15 領域11 社会系 93	13:30～17:15 領域11 情報統計力学1 93	9:00～12:30 領域11 非圧縮性流体他 108	13:30～17:15 領域11 量ス2, 冷却原子 109	9:30～12:00 領域11 量基・その他量子 124	13:30～16:30 領域11 ニューラル2情2 125
L3	9:00～12:30 領域11 力学系他 77	13:30～17:15 領域11 量子ス, ホゾン1 78	9:00～12:30 領域11 非平衡系 93	13:30～16:45 領域11 経済物理学 93	9:00～12:30 領域11 統計力学基礎論1 108	13:30～17:00 領域11 統計力学基礎論2 109	9:00～12:00 領域11 古典量子可積分系 124	13:30～16:45 領域11 振動子系 125
M1	9:00～11:30 領域12, 領域11 アクティブ合同1 78	13:30～15:45 領域12, 領域11 アクティブ合同2 79		13:30～17:05 * 領域12 若手奨励賞記念 95	9:00～12:00 領域12, 領域11 生物合同1 110	13:30～17:00 領域12 生体膜・生体分子 110	11:00～11:40 * 領域12, 領域11 米沢賞記念 125	13:30～16:30 領域12, 領域11 生物合同2 125
M2	9:00～12:15 領域12 ソフト一般1 78	13:30～16:15 領域12 ソフト一般2 79	9:00～11:45 領域12 液晶・レオロジー 94		9:00～11:45 領域12 高分子 110	13:30～16:30 領域12 溶液/化学物理 111		13:30～16:45 領域12 コロ・界面・ 相分離 126
N1	9:15～12:00 領域13 物理教育 79	14:00～16:00 領域13 物理学史 80	9:00～12:15 領域13 物理教育 95	13:30～17:00 * 領域13 物理教育 95		13:30～16:30 領域13 物理教育/ 環境物理 111	9:15～12:15 領域13 物理教育 126	13:30～16:45 領域13 物理教育 126

注意1：講演開始・終了時刻は原則として、午前は9:00～12:30、午後は13:30～17:00。

注意2：網掛けはシンポジウム講演、または招待・企画・チュートリアル講演、若手奨励賞受賞記念講演を含むセッション。
【 】はシンポジウム講演、領域名左横の*印は招待・企画・チュートリアル講演、若手奨励賞受賞記念講演、米沢賞受賞記念講演を含むセッション。

注意3：合同開催の領域が3領域以上のものは次の様に領域名を省略。
素粒子論→素論、素粒子実験→素実、理論核物理→理核、実験核物理→実核、宇宙線・宇宙物理→宇宙、ビーム物理→ビーム

ポスター発表（オンライン開催）

3月12日～15日掲載

会場名	3月12日(金)		3月13日(土)		3月14日(日)		3月15日(月)	
	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
PSV	実験核物理領域、理論核物理領域ポスターセッション 127							
PSC	領域3ポスターセッション 128							
PSD	領域4ポスターセッション 129							
PSE	領域5ポスターセッション 130							
PSF	領域6ポスターセッション 131							
PSG	領域7ポスターセッション 131							
PSH	領域8ポスターセッション 132							
PSJ	領域9ポスターセッション 134							
PSK	領域10ポスターセッション 135							
PSL	領域11ポスターセッション 135							
PSM	領域12ポスターセッション 136							

シンポジウム一覧表

月 日	時 間	会場	主 題	開催領域
3 月 12 日	9:00 ～ 12:25	C2	脳神経回路と量子・スピン・AI の融合	領域 3, 領域 4, 領域 7, 領域 8, 領域 11, 領域 12
	9:00 ～ 12:30	X1	大強度不安定核ビームが拓く新領域	ビーム物理領域, 実験核物理領域
	13:00 ～ 16:45	K1	ミルフィュー構造の材料科学	【共催】領域 10, 領域 9, 領域 12
	13:30 ～ 16:50	H1	カイラル物質科学の新展開：カイラリティの本質に迫る	領域 8, 領域 3, 領域 4
	13:30 ～ 17:00	B1	プラズマを含む複合システムの創発現象 - 全体は部分の和か？ -	領域 2, 領域 11
	13:30 ～ 17:00	V1	Japan-Korea symposium on high-energy reactions and flavors in quark matter	実験核物理領域, 理論核物理領域
	13:30 ～ 17:15	S1	富岳・ポスト富岳時代の素粒子原子核物理学	素粒子論領域, 理論核物理領域
	13:30 ～ 17:20	T1	建設が始まったハイパーカミオカンデ Construction of Hyper-Kamiokande has started!	【共催】素粒子実験領域, 素粒子論領域, 宇宙線・宇宙物理領域
	13:30 ～ 17:30	D1	スピントロニクスによる古典情報と量子情報科学の融合	【共催】領域 4, 領域 1, 領域 3
3 月 13 日	13:30 ～ 16:55	F2	多様な物質に潜む「超秩序構造」～構造物性研究の新展開～	【共催】領域 6, 領域 10
	13:30 ～ 16:55	G1	分子性導体が示す非平衡現象の新展開： 電荷ガラスから光誘起相転移まで	領域 7, 領域 5, 領域 8
	13:30 ～ 16:55	X1	大強度陽子ビームが切り拓くニュートリノ・中性子・ ミューオンの基礎物理	ビーム物理領域, 素粒子実験領域, 実験核物理領域, 領域 3
	13:30 ～ 17:05	E1	軍事研究と物理と社会－研究の自由を考える	物理と社会
	13:30 ～ 17:10	H1	近藤効果研究の新展開 — 現代の近藤効果 —	領域 8, 素粒子論領域, 領域 1, 領域 4
	13:30 ～ 17:10	K1	「革新材料開発」の進展	【共催】領域 10, 領域 3, 領域 4, 領域 9, 領域 11, 領域 12
	13:30 ～ 17:30	B1	宇宙線加速原理の導入による「光速」に迫る レーザーイオン加速への挑戦 - 電子の相対論からイオンの相対論へ -	領域 2, ビーム物理領域
3 月 14 日	13:30 ～ 16:40	J1	先進的計測・理論による表面界面ナノ研究の新展開	領域 9, 領域 12
	13:30 ～ 16:45	C1	物理の視点からみる複合アニオン化合物研究の最近の進展	【共催】領域 3, 領域 8, 領域 10
	13:30 ～ 16:45	S1	次世代物質探索のための離散幾何学	【共催】素粒子論領域, 領域 3, 領域 4, 領域 11, 領域 12
	13:30 ～ 17:10	V1	次世代中性子技術で拓く新しい物理	実験核物理領域, 素粒子実験領域, ビーム物理領域, 領域 10
	14:00 ～ 17:20	F1	Current status of physics in odd frequency Cooper pairings	領域 6, 領域 1, 領域 4, 領域 8
3 月 15 日	9:00 ～ 11:55	V1	時間階層進化として捉える原子核反応	理論核物理領域, 実験核物理領域, 領域 11
	9:00 ～ 12:50	W1	ロジャー・ペンローズと相対論	宇宙線・宇宙物理領域, 素粒子論領域
	13:15 ～ 17:10	U1	量子クラスターで読み解く物質の階層構造 Clustering as a window on the hierarchical structure of quantum systems	【共催】実験核物理領域, 素粒子論領域, 素粒子実験領域, 理論核物理領域, 領域 1
	13:30 ～ 17:00	E2	放射光科学のフロンティア：最新動向と将来展望 Frontiers of synchrotron radiation research: latest trends and future visions	領域 5, ビーム物理領域, 領域 3, 領域 4, 領域 8, 領域 9
	13:30 ～ 17:20	F2	ハイパーマテリアル	【共催】領域 6, 領域 4, 領域 7, 領域 8, 領域 9

企画講演一覧表 (1/2)

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月12日	9:00 ~ 9:05	W1	趣旨説明	井上邦雄	東北大ニュートリノ	宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:00 ~ 9:30	B1	Ultra-intense Laser-driven Ion Acceleration for High Energy Density Physics	Morace Alessio	ILE, Osaka university	領域 2
	9:00 ~ 9:30	H2	YouTube を用いた強相関磁性・超伝導に関する アウトリーチ活動	北川俊作	京大院理	領域 8, 領域 3, 領域 13
	9:05 ~ 9:35	W1	「ひとみ」衛星搭載 X 線マイクロカロリメータによる 初の活動銀河核 Fe-K α 輝線の精密分光	野田博文	大阪大理	宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:30 ~ 9:40	S1	第 15 回中村誠太郎賞受賞式	加藤光裕	東大総文、 素粒子奨学会	素粒子論領域、 理論核物理領域、 宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:35 ~ 10:05	W1	マルチメッセンジャー天体物理の理論的研究	久徳浩太郎	京大理	宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:40 ~ 10:05	S1	WIMP 暗黒物質における早期運動学的脱結合の影響	阿部智広	東大理	素粒子論領域、 理論核物理領域、 宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:05 ~ 10:35	W1	モンテカルロ放射輸送コードの開発とその応用： 分子雲、ブラックホール、中性子星	小高裕和	東大理	宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:30 ~ 10:40	G1	分子性固体における物性研究の新展開（第 14 回若手奨励賞）	山本浩史	分子研	領域 7, 領域 4
	10:40 ~ 11:10	G1	有機導体における強相関トポロジカル相の発見	平田倫啓	東北大金研	領域 7, 領域 4
	11:10 ~ 11:40	G1	電荷自由度と幾何学的フラストレーションがもたらす 新奇相の理論的研究	渡部洋	立命館大総研機構	領域 7, 領域 4
	13:30 ~ 14:00	U1	ハイパー核物理の発展と展望	元場俊雄	阪大 RCNP, 京大基研	理論核物理領域、 実験核物理領域
	13:30 ~ 14:15	X1	1MW への道 ~ J-PARC RCS におけるビームロスとの闘い~	發知英明	高エネ研・原研	ビーム物理領域、 素粒子実験領域、 実験核物理領域、 領域 1, 領域 2, 領域 10
3月13日	9:00 ~ 9:45	U1	Exploring the mysteries of rare isotopes using low and high energy beams in Canada and Japan	Rituparna Kanungo	Saint Mary's University	理論核物理領域、 実験核物理領域
	12:05 ~ 12:35	T1	RFQ 線形加速器による ミューオン加速の実証実験	北村遼	原研	素粒子実験領域、 ビーム物理領域
	13:30 ~ 13:40	M1	第 14 回若手奨励賞選考報告	高須昌子	東京薬科大生命	領域 12
	13:30 ~ 14:00	V2	Very forward neutral particle measurements in the RHICf experiment	Minho Kim	Korea Univ., RIKEN	実験核物理領域、 理論核物理領域
	13:30 ~ 14:00	D2	モアレ物質の新奇な物性	越野幹人	阪大理	領域 4, 領域 7, 領域 12
	13:40 ~ 14:10	M1	ソフトクリスタルの誘電現象	高江恭平	東大生研	領域 12
	14:10 ~ 14:40	M1	光合成光捕集制御に関わるタンパク質構造揺らぎの 単一タンパク質分光解析	近藤徹	東工大・生命理工	領域 12
	14:40 ~ 15:10	M1	凝縮相中の量子波束ダイナミクスと非線形光応答の理論研究	池田龍志	東大工	領域 12
	15:45 ~ 16:15	T1	国際リニアコライダー (ILC) 計画： ILC の物理および測定器開発の最新状況	村山 齊	UC Berkeley/ 東大カブリ IPMU	素粒子実験領域、 素粒子論領域、 ビーム物理領域
	16:15 ~ 16:45	T1	国際リニアコライダー (ILC) 計画：加速器開発の最新状況	道園真一郎	KEK	素粒子実験領域、 素粒子論領域、 ビーム物理領域
	16:45 ~ 17:15	T1	国際リニアコライダー (ILC) 計画： 計画実現に向けた国際協力の最新状況 - 国際推進チームの設立を受けて -	中田達也	EPFL	素粒子実験領域、 素粒子論領域、 ビーム物理領域

企画講演一覧表 (2/2)

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 14 日	9:00 ~ 9:30	T1	T2K 実験における標準 3 世代ニュートリノ振動以外の物理結果	阿久津良介	TRIUMF	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	13:30 ~ 13:35	L1	第 14 回若手奨励賞 (領域 11) 受賞者紹介・ 2020 年学生優秀発表賞 (領域 11) 受賞者紹介	高安美佐子	東京工業大学 科学技術創成	領域 11
	13:30 ~ 14:00	U1	SeaQuest 実験によるドレル - ヤン反応を用いた核子内フレーバー非対称度の測定結果	中野健一	東工大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	13:35 ~ 14:05	L1	離散時間量子ウォークを用いた量子シミュレーションの 理論の確立	鹿野豊	慶應大・理工	領域 11
	14:05 ~ 14:35	L1	Non-stoquastic 演算子による量子アニーリングの高速化	関優也	産業技術総合研究所	領域 11
	14:35 ~ 15:05	L1	アクティブマターの集団運動における秩序発現と 普遍法則に関する実験	西口大貴	東大・理	領域 11, 領域 12
	15:05 ~ 15:35	L1	ニューラルネットワークによる物理状態の分類と 表現に関する理論的研究	吉岡信行	東大・理	領域 11, 領域 12
3 月 15 日	9:00 ~ 9:30	C1	Projective symmetry group analysis of inelastic light scattering in Kitaev spin liquids	山本昌司	北海道大学大学院 理学研究院 物理学部門	領域 3, 領域 5, 領域 8, 領域 11
	9:00 ~ 9:30	T1	Belle II 実験の初期データから見た B 中間子の物理 および新物理探索の展望	周啓東	名大 IAR / KMI	素粒子実験領域, 素粒子論領域, ビーム物理領域

招待講演一覧表

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 12 日	9:30 ~ 10:00	B1	大型ヘリカル装置における高エネルギーイオン励起不安定性 による高エネルギーイオン輸送の研究	小川国大	核融合科学研究所	領域 2
	10:00 ~ 10:30	B1	準軸対称ヘリカル磁場配位の物理	清水昭博	核融合研	領域 2
3 月 13 日	9:00 ~ 9:30	F2	イオン液体・イオン性水溶液の構造、輸送特性、 および誘電特性	松永茂樹	長岡工業 高等専門学校	領域 6, 領域 12
	10:45 ~ 11:30	S2	JT 重力の最近の進展	奥山和美	信州大・理	素粒子論領域
	11:00 ~ 11:30	J1	DNA ガイドのナノ粒子結晶化：構造制御と結晶対称性を 維持した収縮制御	田川美穂	名古屋大学未来材料・ システム研究所	領域 9, 領域 12
	15:15 ~ 16:00	S3	電弱バリオン数生成の現状と展望	瀬名波栄岡	トンドゥクタン大学	素粒子論領域, 素粒子実験領域
3 月 14 日	16:00 ~ 17:00	A1	Creating an Anti-Universe in a Bottle ? 反水素原子の精密実験で探る反物質の謎	藤原真琴	カナダ TRIUMF 研究所	領域 1, 素粒子実験領域, ビーム物理領域, 領域 2

チュートリアル講演一覧表

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 12 日	15:30 ～ 16:15	A1	電子励起による荷電粒子のエネルギー損失（電子的阻止能）の理論研究の歩みと今後の展望	金子敏明	岡山理大院理	領域 1
	16:30 ～ 17:30	E1	Skymion lattice in chiral magnets using resonant elastic soft x-ray scattering	van der Laan Gerrit	Diamond Light Source	領域 5, 領域 3, 領域 4, 領域 8, 領域 9
	11:15 ～ 12:15	J1	テラヘルツ走査トンネル顕微鏡によるナノスケール・超高速電子制御	片山郁文	横浜国立大学 大学院工学研究院	領域 9, 領域 5
3 月 13 日	16:00 ～ 17:00	N1	大学物理講義における反転授業の実践 ー内容を減らさず負担を増やさず, 対面でもオンラインでも授業改善	大野義章	新潟大学理学部	領域 13

米沢賞受賞記念講演一覧表

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 12 日	13:30 ～ 14:00	A2	内部自由度を持った原子気体ボース・アインシュタイン凝縮体の理論研究	川口由紀	名大院工	領域 1
	15:15 ～ 15:55	E1	相転移特性にもとづく新機能物性の開拓	所裕子	筑波大数理物質	領域 5, 領域 3
3 月 13 日	9:00 ～ 9:30	W3	太陽活動極小期における宇宙線強度変動の研究および過去の宇宙線変動復元のための新手法開拓	宮原ひろ子	武蔵野美術大学	宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:30 ～ 10:00	W3	X 線・ガンマ線観測による高エネルギー宇宙線の起源とその加速機構の解明	馬場彩	東京大学	宇宙線・ 宇宙物理領域
3 月 15 日	11:00 ～ 11:40	M1	細胞サイズ特異的な体高分子溶液の分子拡散と相転移現象	柳澤実徳	東大総合文化	領域 12, 領域 11

若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (1/2)

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 12 日	10:20 ～ 10:30	S1	若手奨励賞選考経過説明 Report of the Selection Committee	濱口幸一 Koichi Hamaguchi	東京大理 Univ. Tokyo, Dept. Phys.	素粒子論領域
	10:30 ～ 11:00	S1	ヒッグスインフレーションにおけるスカラロンの研究 Scalaron in Higgs inflation	江間陽平 Yohei Ema	DESY	素粒子論領域
	11:00 ～ 11:30	S1	漸近的安全性に基づく量子重力理論の性質解明と 拡張ヒッグス模型への適用 Quantum gravity effect in a scenario with asymptotic safety and its application to an extended Higgs model	山田雅俊 Masatoshi Yamada	ハイデルベルク大学 Univ. Heidelberg	素粒子論領域
	11:30 ～ 12:00	S1	Anomaly of the Electromagnetic Duality of Maxwell Theory	Hsieh Chang-Tse	RIKEN	素粒子論領域
	10:50 ～ 10:55	W1	若手奨励賞選考結果説明	井上邦雄	東北大ニュートリノ	宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:55 ～ 11:25	W1	重力波検出器の干渉計における動作点引き込み方法の研究	榎本雄太郎	東大工	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:25 ～ 11:55	W1	ブラックホール降着流における高エネルギー現象の理論的研究	木村成生	東北大学際 フロンティア	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:55 ～ 12:25	W1	雷放電による光核反応の観測的研究	和田有希	理研	宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:45 ～ 10:55	B1	若手奨励賞受賞理由説明及び授賞式	金子俊郎	東北大院工	領域 2
	10:55 ～ 11:25	B1	トポロジー束縛を持つ統計力学： 位相空間の葉層化と自己組織化現象の解明	佐藤直木	東大新領域	領域 2
	11:25 ～ 11:55	B1	磁気流体不安定性に対する運動論的效果に関する理論的研究	西村征也	法政大理工	領域 2
	9:00 ～ 9:15	G1	若手奨励賞選考報告および授賞式	岡田晋	筑波大数理論物質	領域 7
	9:15 ～ 9:45	G1	有機強相関電子系における新奇電子相の開拓と制御に 関する研究	大池広志	東大工	領域 7
	9:45 ～ 10:15	G1	第一原理計算に基づく高压下における硫化水素超伝導相の研究	明石遼介	東大理	領域 7
3 月 13 日	9:00 ～ 9:10	T1	素粒子実験領域 選考結果説明と授賞式	野崎光昭	KEK	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	9:10 ～ 9:40	T1	ニュートリノ中性カレント準弾性散乱の測定と 超新星背景ニュートリノ探索への応用	芦田洋輔	ウィスコンシン大学 メディソン校	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	9:40 ～ 10:10	T1	ATLAS 検出器を用いた陽子陽子衝突における 弱ボソン散乱過程の探索	新田龍海	ワシントン大学	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	10:10 ～ 10:40	T1	ATLAS 検出器を用いた消失飛跡を特徴としたチャージノ探索	齊藤真彦	東京大学	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	10:55 ～ 11:05	T1	ビーム物理領域選考結果説明と授賞式	高橋徹	広島大	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	11:05 ～ 11:35	T1	超伝導加速空洞に関する理論研究	久保毅幸	高エネ研	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	11:35 ～ 12:05	T1	中赤外自由電子レーザーの性能向上に関する研究	全炳俊	京大エネ研	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	9:00 ～ 9:10	V1	受賞理由説明と授賞式 (実験)	岩崎雅彦	理研開拓研究本部	実験核物理領域, 理論核物理領域
	9:10 ～ 9:40	V1	$\sqrt{s_{NN}}=5.02$ TeV 陽子 - 陽子および鉛 - 鉛原子核衝突における中性中間子と直接光子測定	関畑大貴	東大 CNS	実験核物理領域, 理論核物理領域
	9:40 ～ 10:10	V1	トリウム 229 原子核におけるアイソマー準位の X 線ボンピング	増田孝彦	岡山大基礎研	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:10 ～ 10:40	V1	超重核合成に向けた準弾性散乱障壁分布の研究	田中泰貴	オーストラリア国立大	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:50 ～ 11:00	V1	受賞理由説明と授賞式 (理論)	肥山詠美子	東京大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	11:00 ～ 11:30	V1	ギャップレス超流動体に対するゲージ理論における トポロジカル秩序とその発現条件	広野雄士	APCTP	実験核物理領域, 理論核物理領域
	11:30 ～ 12:00	V1	経路最適化法を用いた符号問題への取り組み	森勇登	京大理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	12:00 ～ 12:30	V1	ハドロン動力学による Pc ペンタクォークの質量スペクトル	山口康宏	原研	実験核物理領域, 理論核物理領域

若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (2/2)

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3 月 13 日	13:30 ~ 13:40	A2	はじめに	齊藤学	京大院工	領域 1
	13:40 ~ 14:10	A2	冷却原子系やその他の人工量子系における幾何学的効果、特に量子計量の研究	小澤知己	東北大 AIMR	領域 1
	14:10 ~ 14:40	A2	高効率単一光子源、量子もつれ、不確定性関係の研究	金田文寛	東北大 FRIS	領域 1
	14:40 ~ 15:10	A2	超伝導量子回路を用いた伝搬マイクロ波光子の量子制御と量子測定	河野信吾	理研 CEMS	領域 1
	13:30 ~ 13:40	C2	第 15 回若手奨励賞（領域 3）受賞者紹介・2020 年秋季大会学生優秀発表賞（領域 3）授賞者紹介	香取浩子	東京農工大院工	領域 3
	13:40 ~ 14:10	C2	磁気揺らぎによる非対称散乱と磁気輸送現象の理論	石塚大晃	東工大理・物理	領域 3
	14:10 ~ 14:40	C2	逆ファラデー効果の理論研究とその応用	田口勝久	SEMITEC	領域 3
	9:30 ~ 9:40	F1	はじめに	佐々木豊	京大院理	領域 6
	9:40 ~ 10:10	F1	超流動ヘリウム 4 の 2 流体結合ダイナミクスの研究	湯井悟志	慶應大自然セ	領域 6
	10:10 ~ 10:40	F1	カイラル超流動体におけるエッジカレントと軌道角運動量の理論的研究	多田靖啓	東大 物性研	領域 6
	9:00 ~ 9:10	K1	領域 10：若手奨励賞受賞者の紹介	寺内正己	東北大	領域 10
	9:10 ~ 9:40	K1	電子線分光によるプラズモニック結晶の研究	齊藤光	九州大	領域 10
	9:40 ~ 10:10	K1	強誘電体における電気分極由来の傾斜したバンド構造の研究	押目典宏	量研機構	領域 10
	10:45 ~ 10:50	L1	第 15 回（2021 年）若手奨励賞（領域 11）受賞者紹介	高安美佐子	東工大・研究院	領域 11
	10:50 ~ 11:20	L1	機械学習による実験データからの有効モデル推定手法の開発	田村亮	物質・材料研究機構	領域 11
	11:20 ~ 11:50	L1	概日時計の特異な動的性質に関する理論研究	畠山哲央	東大・院総合文化	領域 11
	11:50 ~ 12:20	L1	孤立および開放量子多体系における熱平衡化過程の研究	濱崎立資	理研・白眉チーム	領域 11
	15:25 ~ 15:35	M1	第 15 回若手奨励賞選考報告 15th Young Scientist Award of the Physical Society of Japan	木村康之 Yasuyuki Kimura	九大理 Kyushu Univ.	領域 12
	15:35 ~ 16:05	M1	細胞骨格の力学と多細胞系ダイナミクス Mechanics of Cytoskeleton and Dynamics of Multi-cellular Systems	平岩徹也 Tetsuya Hiraiwa	シンガポール国立大 Mechanobiology Institute, National University of Singapore	領域 12
	16:05 ~ 16:35	M1	Novel Soft Matter Physics through Computational and Information Science	Molina John	Dept. Chem. Eng. Kyoto Univ.	領域 12
	16:35 ~ 17:05	M1	量子科学技術に基づく複雑分子系における動的過程の理論的研究 Theoretical study on dynamic processes in complex molecular systems based on quantum science and technology	藤橋裕太 Yuta Fujihashi	分子研 IMS	領域 12
3 月 14 日	13:30 ~ 13:40	D1	領域 4 若手奨励賞授賞式	小栗章	大阪市大理	領域 4
	13:40 ~ 14:10	D1	非エルミート物理における対称性とトポロジー	川畑幸平	東大理	領域 4
	14:10 ~ 14:40	D1	トポロジカル絶縁体薄膜における量子輸送現象の実験的研究	吉見龍太郎	理研 CEMS	領域 4
	13:30 ~ 13:40	E1	選考報告と授与式	秋山英文	東大物性研	領域 5
	13:40 ~ 14:10	E1	強相関電子系における光誘起相転移と光強電場効果の研究	川上洋平	東北大院理	領域 5
3 月 15 日	14:10 ~ 14:40	E1	ナノ構造半導体における光励起状態の位相制御と量子光物性開拓	田原弘量	京大化研	領域 5
	9:20 ~ 9:30	H1	若手奨励賞選考報告および授賞式	藤秀樹	神戸大院理	領域 8
	9:30 ~ 10:00	H1	結晶における多極子の定式化と交差相関応答の理論的研究	下出敦夫	分子研	領域 8
	10:00 ~ 10:30	H1	多軌道自由度をもつ強相関電子系の電子秩序に関する理論的研究	星野晋太郎	埼玉大院理工	領域 8
	10:45 ~ 11:15	H1	強相関超伝導体の電子対形成に関する実験研究	水上雄太	東大新領域	領域 8
	11:15 ~ 11:45	H1	BiS2 系層状超伝導体の発見と超伝導発現条件の解明	水口佳一	都立大院理	領域 8
	11:15 ~ 11:25	J1	授賞式	福谷克之	東大生産研	領域 9
	11:25 ~ 11:55	J1	一酸化窒素の表面吸着構造と価電子状態の単分子レベル制御	塩足亮隼	東大新領域	領域 9
	11:55 ~ 12:25	J1	ナノ接合内の分子における光電変換に関する理論的研究	三輪邦之	分子研	領域 9

インフォーマルミーティング一覧表

月 日	時 間	会 合 名	世話人	所 属	一般参加可否
3 月 12 日	12:15 ～ 13:15	領域 1 原子分子インフォーマルミーティング	永田 祐吾	東理大	◎
	12:15 ～ 13:30	宇宙核物理連絡協議会	山口 英斉	東大 CNS	◎
	12:30 ～ 13:20	PTEP フレンドシップミーティング	米谷 民明	日本物理学会 PTEP 編集委員長	◎
	12:30 ～ 13:20	男女共同参画ランチョンミーティング	藤原 正澄	阪市大理	◎
	17:00 ～ 18:00	物理学史インフォーマルミーティング	有賀 暢迪	科博理工	○
	17:30 ～ 18:30	放射光・真空紫外光インフォーマルミーティング	安齋 太陽	阪府大院工	◎
	17:30 ～ 19:00	ハドロンホールユーザー会	高橋 俊行	KEK	○
	18:00 ～ 19:00	SPRUC レーザー電子光を用いた素粒子・原子核科学研究会 インフォーマルミーティング	村松 憲仁	東北大 ELPH	◎
	18:00 ～ 19:00	放射線物理分科インフォーマルミーティング	鳴海 一雅	量研高崎	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 1 量エリインフォーマルミーティング	福原 武	理研 CEMS	◎
	18:00 ～ 19:30	医学系の物理教育	木下 順二	女子医大	○
	18:00 ～ 20:00	RIBF User Group Town Meeting	日野原伸生	筑波大計科セ	◎
	18:00 ～ 20:00	高温・高密度 QCD 物質オープンフォーラム	江角 晋一	筑波大物理	◎
	18:00 ～ 20:00	日本中間子科学会 総会	幸田 章宏	KEK 物構研	○
	18:00 ～ 20:00	領域 2 役員会	小林 進二	京大エネ理工研	○
3 月 13 日	12:15 ～ 13:15	日本学術会議活動報告	野尻美保子	高エネルギー加速器研究機構	◎
	12:30 ～ 13:20	JPSJ フレンドシップミーティング	宮下 精二	日本物理学会 JPSJ 編集委員長	◎
	17:00 ～ 18:00	領域 10 誘電体インフォーマルミーティング	安井伸太郎	東工大	◎
	17:00 ～ 18:00	領域 4 インフォーマルミーティング	秦 徳郎	東工大大理	◎
	17:30 ～ 18:30	領域 5 インフォーマルミーティング	谷 峻太郎	東大物性研	◎
	17:30 ～ 19:30	拡大物性委員会	網塚 浩	北大理	◎
	17:30 ～ 20:00	FPUA (Fundamental Physics using Atoms) 連絡会議	酒見 泰寛	東大 CNS	○
	17:30 ～ 20:00	核物理委員会	関口 仁子		×
	17:30 ～ 20:00	素粒子論委員会・素核理論協議会	津村 浩二	九大理	△
	18:00 ～ 19:00	宇宙素粒子若手の会総会	水越 慧太	神戸大理	◎
	18:00 ～ 19:00	中小規模研究室懇談会	道下 洋二	鹿児島大	△
	18:00 ～ 19:00	領域 11 インフォーマルミーティング	齋藤 泉	名工大院工	○
	18:00 ～ 19:00	領域 1 インフォーマルミーティング	鳴海 一雅	量研高崎	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 2 運営会議	小林 進二	京大エネ理工研	◎
	18:00 ～ 20:00	CRC 実行委員会	荻尾 彰一	阪市大理	×
	18:00 ～ 20:00	核理論委員会	平野 哲文	上智大理工	×
	18:00 ～ 20:00	高エネルギー物理学研究者会議総会	飯田 崇史	筑波大数理物質	○
	18:00 ～ 20:00	停止・低速不安定核ビーム同好会	木村 創大	理研	◎
	18:00 ～ 20:00	物理学者の社会的責任	原科 浩	大同大・教養	◎
	18:00 ～ 20:00	領域 3 インフォーマルミーティング	井口 亮	物材機構	◎
3 月 14 日	12:15 ～ 13:15	計算物理インフォーマルミーティング	岡本 祐幸	名大理	◎
	12:30 ～ 13:30	原子核研究編集委員会	中村 哲	東北大理	×
	12:30 ～ 13:30	粒子物理コンピューティング懇談会	中村 智昭	KEK	◎
	12:50 ～ 13:20	理論天文学宇宙物理学懇談会 報告会	柳 哲文		○
	17:30 ～ 18:00	宇宙線・宇宙物理領域懇談会	井上 邦雄	東北大ニュートリノ	◎
	17:30 ～ 18:30	計算物性物理インフォーマルミーティング	品岡 寛	埼玉大理	◎
	17:30 ～ 19:30	原子核談話会総会	三輪 浩司	東北大理	△
	17:30 ～ 20:00	素粒子論懇談会・素核合同総会	津村 浩二	九大理	△
	18:00 ～ 19:00	超イオン導電体インフォーマルミーティング	中村 浩一	徳島大院社会産業理工学	○
	18:00 ～ 19:00	領域 6 合同インフォーマルミーティング	東 陽一	産総研	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 8 インフォーマルミーティング	平井大悟郎	東大物性研	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 10 インフォーマルミーティング	森川 大輔	東北大多元研	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 12 インフォーマルミーティング	畠山 哲央	東大総合文化	◎
	18:00 ～ 19:00	領域 13 環境物理分野インフォーマルミーティング	鮑本 一裕	帝京大学理工学部	○
	18:00 ～ 20:00	CRC 総会	荻尾 彰一	阪市大理	◎
	18:00 ～ 20:00	原子核理論懇談会	吉田 賢市	京大理	△
	18:00 ～ 20:00	高エネルギー委員会	飯田 崇史	筑波大数理物質	×
	18:00 ～ 20:00	領域 9 インフォーマルミーティング	一ノ倉 聖	東工大大理	×
3 月 15 日	17:30 ～ 19:30	ビーム物理領域インフォーマルミーティング	平 義隆	分子研	○
	18:00 ～ 19:00	第 76 回年次大会領域 13 物理教育インフォーマルミーティング	松澤 孝幸	千葉大	◎
	18:00 ～ 19:00	超高エネルギー素粒子天文学 VHEPA 懇談会	小川 了	東邦大学	○
	18:00 ～ 19:00	領域 7 インフォーマルミーティング	野村 悠祐	理研 CEMS	○

※一般参加可否の説明（大歓迎：◎ 歓迎：○ 関係グループ等：△ 関係者のみ：×

※オンライン大会ページから各会合の Web 会議システムにリンクされます。

※インフォーマルミーティングへの参加にも大会への参加登録が必要です。

領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表

任期：2020 年 4 月～2021 年 3 月

	氏 名	所 属
委員長	大槻 東巳	上智大理工
副委員長	慈道 大介	東工大理
委員（副会長）	田島 節子	阪大理
委員（領域外）	平野 哲文	上智大理工
委員（領域外）	勝藤 拓郎	早大先進理工

素核宇ビーム領域正副代表

	代表氏名	所 属	副代表氏名	所 属
素粒子論領域	伊藤 克司	東工大理	小林 達夫	北大院理
素粒子実験領域	中家 剛	京大理	清矢 良浩	大阪市大理
理論核物理領域	松崎 昌之	福岡教育大	原田 正康	名大理
実験核物理領域	川畑 貴裕	阪大理	中村 哲	東北大院理
宇宙線・宇宙物理領域	井上 邦雄	東北大	水野 恒史	広島大宇宙科学センター
ビーム物理領域	鷺尾 方一	早稲田大	栗木 雅夫	広島大先端物質科学

物性領域正副代表

	代表氏名	所 属	副代表氏名	所 属
領域 1：原子分子，量子エレクトロニクス，放射線	斉藤 学	京大工	平山 孝人	立教大理
領域 2：プラズマ	金子 俊郎	東北大院工	稲垣 滋	九大応用力学研
領域 3：磁性	香取 浩子	東京農工大院工	河野 浩	名大理
領域 4：半導体，メゾスコピック系，量子輸送	小栗 章	阪市大理	大岩 顕	阪大産業科学研
領域 5：光物性	木村 昭夫	広島大理	秋山 英文	東大物性研
領域 6：金属（液体金属，準結晶），低温（超低温，超伝導，密度波）	佐々木 豊	京大理	松田 和博	熊本大院先端科学研
領域 7：分子性固体	岡田 晋	筑波大	小形 正男	東大理
領域 8：強相関電子系	藤 秀樹	神戸大理	楠瀬 博明	明治大理工
領域 9：表面・界面，結晶成長	福谷 克之	東大生産技術研	長谷川幸雄	東大物性研
領域 10：構造物性（誘電体，格子欠陥・ナノ構造，X線・粒子線，フォノン）	寺内 正己	東北大多元研	李 哲虎	産総研
領域 11：物性基礎論，統計力学，流体物理，応用数学，社会経済物理	高安美佐子	東工大	福島 孝治	東大院総合文化研究科
領域 12：ソフトマター物理，化学物理，生物物理	横島 智	東京薬科大	深尾 浩次	立命館大理工
領域 13：物理教育，物理学史，環境物理	興治 文子	東京理科大	富塚 明	長崎大

領域運営委員一覧表

領域名	分野	領域運営委員	
		2020 年 4 月～ 2021 年 3 月	2020 年 10 月～ 2021 年 9 月
素粒子論領域	素粒子論 素粒子現象論	松古 栄夫 KEK 青木真由美 金沢大	藤 博之 大阪工業大
素粒子実験領域	素粒子実験	石川 明正 KEK 素核研	房安 貴弘 佐賀大理工
理論核物理領域	理論核物理	阿武木啓朗 愛教大	日野原伸生 筑波大計科セ
実験核物理領域	実験核物理	藤岡 宏之 東工大理	銭廣 十三 京大理
宇宙線・宇宙物理領域	宇宙線・宇宙物理	柳 哲文 名大理	吉田 龍生 茨城大理
ビーム物理領域	ビーム物理	平 義隆 分子研	宮坂 泰弘 量研
領域 1：原子分子， 量子エレクトロニクス，放射線	原子・分子 放射線物理 量子エレクトロニクス 量子エレクトロニクス	永田 祐吾 東理大 鳴海 一雅 量研高崎 福原 武 理研	高橋 果林 東京理科大学 間嶋 拓也 京大工 小林 淳 北大工 吉原 文樹 NICT
領域 2：プラズマ	プラズマ プラズマ プラズマ	小林 進二 京大 沼田 龍介 兵庫県立大 佐野 孝好 阪大	相羽 信行 量研 本島 巖 自然科学研究機構 福田 祐仁 量研
領域 3：磁性	磁気共鳴 スピントロニクス 磁性	那波 和宏 東北大多元研 井口 亮 物材機構 古川 俊輔 慶應大理工	木下 雄斗 東大物性研 下出 敦夫 分子科学研 原口 祐哉 東京農工大工
領域 4：半導体，メゾスコピック系， 量子輸送	量子ホール効果 半導体 量子ドット グラフェン トポロジカル絶縁体	秦 徳郎 東工大理 高田真太郎 産総研 藤田 高史 阪大産業科学研究所 塩崎 謙 京大基礎研	植本 光治 神戸大院工 井土 宏 東北大 材料科学高等研究所 吉見龍太郎 理研
領域 5：光物性	イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性	岡野 真人 慶應大理工 谷 俊太郎 東大物性研 岩澤 英明 量研機構	安齋 太陽 大阪府立大学院工 宮本 辰也 東大院新領域 神田 夏輝 東大物性研
領域 6：金属（液体金属，準結晶）， 低温（超低温，超伝導，密度波）	準結晶 超伝導・密度波 金属 低温	北原 功一 東大新領域 東 陽一 産総研	三澤 賢明 岡山大学院自然科学 堤 康雅 関西学院大
領域 7：分子性固体	分子性固体・有機導体 分子性固体・有機導体	野村 悠祐 理研 土屋 聡 北大院工	小林 晃人 名大院理 田縁 俊光 東大物性研
領域 8：強相関電子系	磁性 磁性 低温 低温 低温	光田 晁弘 九大院理 山田 武見 東理大理工 町田 理 理研 CEMS 平井大悟郎 東大物性研 山中 隆義 東理大理工	久保 徹郎 岡山理大理 鈴木 雄大 阪大工 野本 拓也 東大工 鍋島 冬樹 東大院総合文化
領域 9：表面・界面，結晶成長	結晶成長 表面・界面 表面・界面	荒木 優希 立命館大 一ノ倉 聖 東工大 今田 裕 理研	小西 隆士 京大人間環境 宮町 俊生 電気通信大 湯川 龍 阪大院工
領域 10：構造物性（誘電体， 格子欠陥・ナノ構造， X 線・粒子線，フォノン）	X 線・粒子線 X 線・粒子線 フォノン 格子欠陥 誘電体	森川 大輔 東北大 田尻 寛男 JASRI 小野 頌太 岐阜大工 秋葉 宙 東大物性研 安井伸太郎 東工大	田尻 寛男 JASRI 土田 秀次 京大 栗原 綾佑 東大物性研 近藤 創介 東北大学 石井 悠衣 大阪府立大院工
領域 11：物性基礎論，統計力学， 流体物理，応用数学， 社会経済物理	統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 応用数学・力学・流体物理	上田 宏 理研 森野 佳生 東大生研 春山 潤 東大物性研 齋藤 泉 名工大	相田 敏明 岡山大院 芝 隼人 東大情報基盤センター 山本 健 琉球大理 宮口 智成 鳴門教育大
領域 12：ソフトマター物理，化学物理， 生物物理	ソフトマター物理 化学物理 生物物理	谷 茉莉 都立大 齋藤真器名 京大複合原子力科学研 畠山 哲央 東大総合文化	伊藤 弘明 千葉大院理 鬼頭 宏任 科学技術振興機構 山本 尚貴 理研
領域 13：物理教育，物理学史，環境物理	物理学史 環境物理 物理教育	有賀 暢迪 科博理工 小川慎二郎 早稲田大学高等学院	鮎本 一裕 帝京大理工 松澤 孝幸 千葉大